

空堀川、柳瀬川を歩いて金山緑地公園へ (秋津駅～清瀬駅)

コース：秋津駅北口―空堀川―清瀬中里緑地保全地域 A―清瀬せせらぎ公園―清瀬中里緑地保全地域 B―柳瀬川―金山緑地公園―金山調整池―団地保育園バス停―清瀬駅―

昼食：アルブルー清瀬駅 参加者 8 名、距離約 5km



山本：今回の計画立案時はこんなに早く桜が咲くとは思っていませんでした。季節が早く到来し、桜やカタクリの花、アオゲラ（キツツキの一種）などが見られ、また金山緑地公園ではカワセミが見られました。散歩コースとして一番良い時期に行けたのではないかと思います。このコースは私は所沢駅の方から歩いているのですが、距離を縮めて秋津駅を出発点にしたのも良かったかなと思っています。

もう一つ、今回のランチは清瀬のフレンチレストランにしました。知り合いとその店に行った時に 10 名程度の予約可能かを確認しコースを立案しました。そして、当初参加者は 12 名で予約したのですが、参加者がどんどん減って前日は 8 名に、そして雨が降ったらキャンセルというわけにはいかないのでは随分気をもみました。でも、皆さんのいや僕の願いが天に通じ所沢駅に着くまでは雨が降らず良い天気、終わってみればすべてよし、良かったです。

小原：花曇りの下、秋津駅前を出発して狭山丘陵を源とする空堀川と柳瀬川沿いを満開のソメイヨシノ、シダレザクラ、ハナモモなどを愛でながら金山緑地公園までの散策を楽しみました。流域には豊かな自然が広がっていて多くの生き物が生息しています。河畔には多種多様な野草が見受けられたり雑木林の梢からは多くの野鳥のさえずりが聞こえたりして武蔵野の自然の豊かさを実感しました。

途中の緑地保全地域には「清瀬の自然を守る会」のボランティアの方々が丹精込めてお世話をされているカタクリの群生地があり見頃を迎えていて可憐に咲く野の花に哀愁を感じました。川辺ではカモやカイツブリが水中の魚を狙っている様子や、アオサギ、シラサギが羽を休めているところを観察することができました。そして幸運にも色鮮やかなカワセミを観ることもでき充実した自然観察の一日でした。

田淵：私の記憶の中の清瀬は駅を降りて林と林の間の細い道を幾つも通り抜けて叔母の家に行った思い出です。その事を清瀬自然保護ボランティアの人に話したら、その時代は農家が幾つも自分の林を所有して堆肥を作ったり、椎茸栽培の原木を育てたりしていたそうです。現在の林は保護地区になって東京都に管理されているそうです。お蔭でカタクリが咲いたり、ゴジュケイが「ちょっとこい」と鳴くことが出来る自然豊かな林になっている事知りました。

（中里緑地保全地域でゴジュケイという野鳥が盛んに鳴いていました。その鳴き声が「ちょっと来い ちょっと来い」と聞こえます。山本追記）

空堀川と柳瀬川の合流地点から東所沢の高層マンションが見えて燥いでしまいました。金山公園では三春の滝桜の子供二本が綺麗に咲いていました。

アルブルのランチで一人だけ注文したスープは寂しい味がしました。西所沢駅に降りたら雨が降ってきました。

小林：桜の華やかさと、かたくりの花のしっとり感の双方を楽しみました。

うつぶいて片栗の花なに忍ぶ

和田：楽しい時間と美味しい時間をありがとうございました。昨日は数年ぶりで心からエンジョイ出来る、桜は元より様々なお花見ができました。

<p>当日撮った写真 写真をクリックすると拡大表示します。</p>		
	<p>中里緑地保全地域 A のカタクリ</p>	<p>柳瀬川のハナモモ</p>
		
<p>柳瀬川のスイセン</p>	<p>金山調整池のカワセミ</p>	<p>柳瀬川のサクラ</p>